

中小企業支援策を隅々まで！

～多くの中小企業に「知ってて良かった」と感じてもらうために～



チーバくん



「情報発信の強化」に関するこれまでの研究会・地域勉強会の意見

【研究会】

- 着実な政策推進に必要なのは、強力な支援策と発信力
- 事業再構築の支援などメニューは豊富だが、「知られていないのは、ないのと同じ」
- LINEなど身近なツールを活用し、事例や支援機関を紹介すると効果的
- 関係機関を通すことにより、企業の理解が深まり、情報ネットワークの構築にも繋がる
- 若い社員が生き生き働く「魅力ある企業」を積極的にPRし、若者の地元就職に繋げるべき
- 地域勉強会は、直接支援策の話が聞けて、情報発信の場としても非常に重要。

【支援機関等(市町村・商工会・金融機関等)】

- 補助金は、事業計画の作成が必要な場合が多く、事業者がハードルを感じ、諦める事例も
- 単独の情報発信だけでは限界があるので、県や他機関と連携して効果を高めたい



中小企業の振興には、充実した中小企業支援策が豊富にあることに加えて、**「情報発信の強化」**により多くの中小企業が適切にそれらを活用することが重要

【現在の情報発信ツール】

メールマガジン

毎週産業振興センターが配信

中小企業経営に役立つホットなメールマガジン！
千葉県産業情報ヘッドライン
発行：公益財団法人千葉県産業振興センター
<https://www.cccj-net.or.jp/>

===== 第917号 2023/5/25発行 =====

■千葉県産業情報ヘッドラインは、県内中小企業に対し、県内の商工団体等と連携し、国・県・市町村・関係団体等の有益な経済・産業情報等を毎週水曜日にお届けします。配信無料。

*****◆ 今号の主な記事 ◆*****

- ◎募集情報◎-----
- ▼令和5年度事業承継支援助成金のお知らせ（千葉県産業振興センター）
- ▼令和5年度千葉県中小企業等外国出願支援事業補助金のご案内（千葉県産業振興センター）
- ▼買戻研究入居者募集（東葛テクノプラザ）
- ▼「ちばぎん研究開発助成制度2023」のご案内（千葉銀行）
- ▼2023年度上期「助成金・家賃補助金」公募のご案内（ひまわりベンチャー育成基金）
- ▼第43回「発明研究奨励金」交付候補者募集（日本発明振興協会）

- ◎お知らせ◎-----
- ▼企業の人材確保を応援します（ジョブカフェちば）
- ▼「新規輸出1万人支援プログラム」にご登録ください（日本貿易振興機構）

- ◎研修・講習会◎-----
- ▼【Web開催】バワボで伝わるチラシデザインを体感してみよう「デザイン・かんたん・なるほど講座」（千葉県よろず支援拠点）
- ▼次に作るときはもっとよくなる「その場で添削！チラシ先生」（千葉県よろず支援拠点）

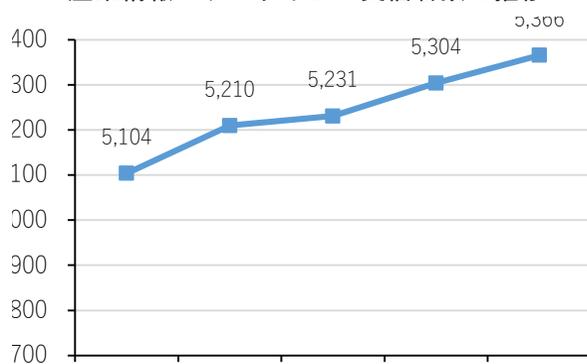
Facebook

定期的に更新
フォロワー約600人



現在5,400者が登録

産業情報ヘッドラインの受信者数の推移



（出典）千葉県商工労働部経済政策課調べ

県民だより

2月号で特集



千葉県公式SNS

公式LINEトップのリッチメニューに「中小企業向け支援策」を追加（現在一時的に表示なし）

内容によってチーバくんのツイッターも活用可能



【中小企業の魅力発信事業】

- 地域勉強会が出た意見をもとに、第3次元気戦略に記載。平成27年度から開始。
- 第4次元気戦略にも記載したが、コロナにより取組が進められていない。
- 地元の中小企業で働くことの魅力を将来世代の若い世代に知ってもらうため、職場・就業体験を受け入れる企業約117社をポータルサイトで紹介するとともに、冊子を作成し、10社の企業を掲載（現在も新規掲載企業募集中）。

中小企業の魅力発信事業

地域の中小企業・小規模事業者等による

教育貢献活動事例集



平成29年5月

千葉県

「中小企業の魅力発信事業」

地域で頑張る企業紹介 (VOL.10)

県商工労働部では、中小企業の魅力や地域における活動内容を教育現場に伝えるため、本ニュースなどを活用して、地域に根付いた中小企業の取組などを随時、紹介しています。第十弾となる今回は、千葉市若葉区の建築設計事務所「株式会社CMS」を紹介します。

取組内容

CMSってどんな会社？



道路・下水道等土木インフラの設計や、事務所・倉庫等建物の設計を行っている会社です。社長の細矢さんは、小学生のときある映画を見て「建設業ってカッコいい！」と思い、建設業界で働くために工業高校へ進学。建設会社・設計事務所を経て、平成16年にCMSを設立しました。

商業高校の授業に協力！



企業のホームページを作るという授業

に協力しました。生徒たちに、「初めてホームページを見た人にもCMSがどんな会社か伝わるものにしたい。あとは自由に！」と要望を1つだけ伝えた細矢社長。わずかなヒントから生徒たちが考えたのは「設計事務所の仕事ってなに？」から始まる質問形式のホームページ。生徒たちの視点の面白さと柔軟な発想力に感嘆させられる素晴らしい内容でした。

就社ではなく就職をするためには



自分たちの頭で考え見事に課題をクリアした生徒たち。しかし進路について聞いてみると、「将来何がしたいかわからないし、とりあえず進学」という子もいました。もちろん学ぶことは大切だけれど、子供たちが就職について考える機会を持ち、「こんな仕事したいからこの勉強をするんだ」という気持ちで学ぶことも大事なのでは？と細矢社長。そのような意識を育てるために、企業としても働きながら教育に協力していきたいとお話されていました。

夢を持ち、仕事をする喜びを子供たちに伝えたい！

◎代表取締役 細矢さんから先生方へ

先生方と同じように、私たち地域の中小企業も子供たちに輝いてほしいという気持ちを持っています。将来の仕事についてしっかり自分の意見を持ち、オンリーワンのキャリアを築いていくためには、様々な現場で働く大人たちに接する機会が必要だと思います。是非私たちの力を使ってください！学校での出張講演など、喜んでお受けします。株式会社CMS

(住所) 千葉市若葉区西都賀3-3-17 (電話) 043-309-4651

(HP) <http://www.cms-design.co.jp/index.html>



「中小企業の魅力」と一言で言っても...

技術？サービス？
働く環境？



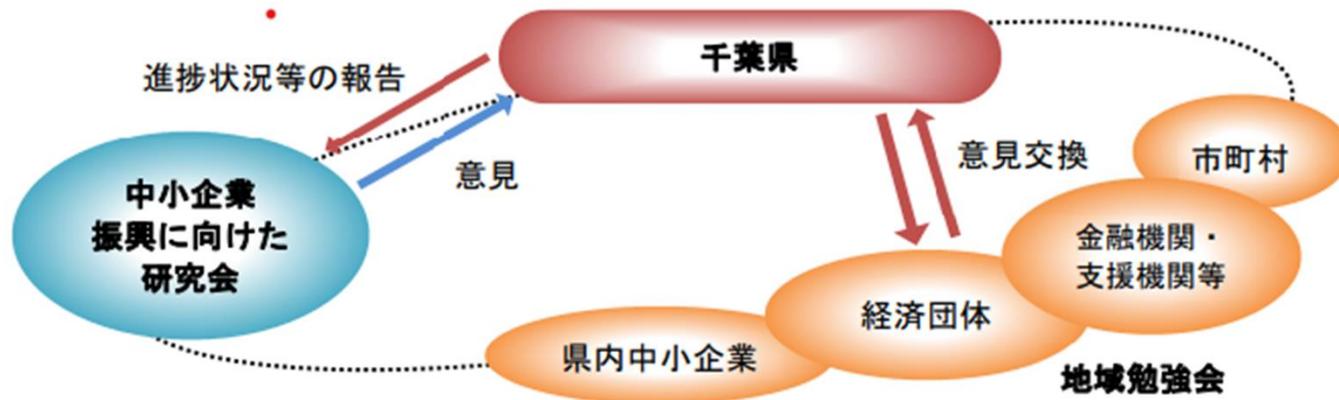
【地域勉強会】

- 元気戦略の策定に当たっては、県内各地域において、中小企業や市町村、経済団体、金融機関・支援機関等と地域勉強会を開催し、意見交換。
- 地域勉強会は、経営者などと直接対話を行い、企業が抱える現場の課題認識を共有し、施策の検討に活かすとともに、施策の方向性や各種支援策を周知する機会としても機能。

5次戦略の策定に当たり、
地域勉強会を **46回** 開催



第5次ちば中小企業元気戦略における推進体制



令和5年度
募集中



「第5次ちば中小企業元気戦略」 地域勉強会の募集

ちば中小企業元気戦略とは

県内企業の99.8%を占め、地域経済の発展や県民生活の向上において重要な役割を担う中小企業の振興を図る基本方針として、第5次ちば中小企業元気戦略を策定しました。

[ちば 中小企業元気戦略](#)



元気戦略は中小企業の皆様とともに進めます

策定に当たっては、県内各地域で、中小企業や市町村、経済団体、金融機関・支援機関等と地域勉強会を開催し、意見交換を重ねました。

地域勉強会は、中小企業・小規模企業の皆様と直接対話を行い、企業が抱える課題認識を共有するとともに、各種支援策を案内する機会です。

元気戦略の策定後も、地域勉強会を通じて現場の声を聴き、ニーズを把握し、取組の改善につなげることで、各種支援策を着実に推進していきます。

「地域勉強会」を募集します！

中小企業の集まり(会合・勉強会など)に、ぜひ県職員を参加させてください。商工労働部職員から元気戦略や施策概要を説明した上で、意見交換を行います。

例：起業家グループの定例会合、商店街活性化・地域資源活用・地域課題解決の検討会、異業種・若手・女性経営者の交流会、金融機関取引先・各種組合の勉強会等

【お申込み・お問い合わせ】

千葉県商工労働部経済政策課政策室 子安・細田

☎ 043-223-2769 ✉ keisei-seisaku@mz.pref.chiba.lg.jp

情報発信を強化するために

- HPの充実
- SNSの有効活用
- 新たな手法によるブランディング
- 関係機関との連携
- 地域勉強会の開催
- 中小企業の魅力発信の強化

【他自治体の情報発信事例】

島根県

島根県立大学生をSNS観光PR大使に任命し、インスタ映えスポットなどを紹介



茨城県

よしもとと連携し、旬の芸人が県の魅力を語る動画作成（再生回数72万回）

検索

茨城県 よしもと 動画

いすみ市

千葉大・武蔵野美術大・跡見女子大等と連携し地域PR。注目されたのは、「大原漁師IKEMENカレンダー」

